

くろつち便り

今月の内容

くろつち会総会・歓迎会(6/7)／野草折々75(材
タニワタリ)／Series学校現場③④／ごてれつの独り言③④
／作品展&くろつち旅行／憲法記念日の講演会
／会費納入月間 **次回金曜集会は5/2日/17:30**
次号のくろつち便り発行予定は5月20日



↑会報QRコード

くろつち会総会・歓迎会

‘新年度が始まりました。総会
が下記の日程で行われます。

総会后、交流会・
歓迎会です。久しぶ
りに旧交を温める
機会です。また新た
にくろつちに加入し

てくださった方々とも杯を交
わして親睦を深めてください。

期日 6月7日(土)
受付 10時20分～
総会 10:50～11:50
交流会 12時～15時
(交流会費3,500円)

作品展&くろつち旅行

コロナ前は作品展の開催や旅
行もあったが、何とか再開できな
いだろうか、ということが役員会で
議題に上がりました。昔はこうだ
ったとか話に花が咲きました。両方
同時開催は無理でも隔年にした
らなどの意見も出されました。

旅行については近く立案され
会員への意見集約がなされると思
います。作品展の方は、出品者と
会場が課題です。会場は市役所
ロビーの案に落ち着くとして後は
出品者の問題。会員のみなさん、
**来たる日に備えて作品を温めておい
てください。**

5月3日、2座の講演会

日本国憲法は今年5月3日で
78才になる。この日の平和に
関する講演会2座です。

1 市民のつどい講演会

カクイクス交流センター

13:30～16:00

講師 安田菜津紀氏

(昨年の会報8月号で紹介しま
したが、感動的な内容でした)

2 平和フォーラム憲法記念日集会

交流センター・大2研究室

10:00～12:00

飯島滋明氏(名古屋大)

キャサリン・フィッシャー氏

「憲法と相容れない日米地
位協定の改定を」

て少し戸惑いもある。
さて、新年度が始ま
る時期はいつの時代も
忙しい。大隅地区勤務
になつてから異動に合
わせての引っ越しこそ
わかつたが、荷造り
と年度末処理を必死に
やっていたところが懐か
しい。しかし、最近の
勤務地異動の際の難敵
はやはりデジタル機器
である。公務処理のほ
んどがデジタル化さ

よこの春から「臨時的
任用教員」として肝付
町の「国見小学校」で
43年目を迎えた。免許
状が変わるわけでもな
くこれまでと全く変わ
らない勤務だと思つて
いるが、長年使用して
きた職員番号が変わつ
たり、保険証を返上し
なければならなかつた
りと、違つともあつ
て少し戸惑いもある。

学校現場から
シリウス現場
その30
再任用
期間を
て、い
よこの
任用教
町の「
43年
免許
状が
くこれ
らない
いるが
きた職
たり、
なけれ
りとは
て少し
さて、
る時期
忙しい
になつ
合せて
わかつ
と年度
やって
しい。最
勤務地
はやは
である
とんど
デジタル

今度勤
務する肝付町はかなり
デジタル化が進んでい
るらしく、赴任して早
速パソコンを起動させ
る「指紋認証」の手続
きを行った。しかし、
10日以上たつても未だ
に使用することができ
ない。その間の仕事は
毎回教頭の指紋をお借
りしてやっている状態
なのである。しかも、
タブレットを含めて与

れ「仕事が楽になった。」
という声も聞こえてく
るが、未だにそう感じ
たことがない。実際、
3月の一番忙しい時期
にまた「スズキ公務」
とやらのシステムダウ
ンで仕事が全くできな
かった。便利などころ
はあるが、一旦システ
ムダウンす
ると予定が
狂つてしま
うのも事実
である。



不安はあるが唯一救
われるのは素直な子ど
もたちが優しく迎えて
くれたことだ。5・6
年生18人の複式とい
う大変さはある。しかし、
通勤時間5分のゆとり
と、コンビニでのコー
ヒー1杯がもしものと
きのストレスを解消し
てくれるかもしれない。

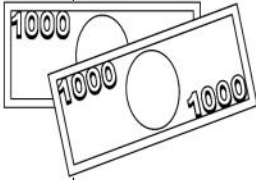
えられた1人分の機器
は4台。何がどんな役
目をもっているのかも
分からない。「アカウ
ントがどうの...」
「グループに移行され
るとどうの...」
と、頭の上を飛び交っ
ている言葉の意味さえ
理解できない。まさし
く私の頭の中は「グー
グル」である。それ
でも、しっかり使いこ
なさなければ今の現場
での仕事の処理は、こ
れまでの方法では通用
しなくなつてきている
のかもしれない。

臨時的任用教員...パート①
シリウス現場
その30
再任用
期間を
て、い
よこの
任用教
町の「
43年
免許
状が
くこれ
らない
いるが
きた職
たり、
なけれ
りとは
て少し
さて、
る時期
忙しい
になつ
合せて
わかつ
と年度
やって
しい。最
勤務地
はやは
である
とんど
デジタル

6月くろつち会会費納入月間

以前6月を会費納入月間にしようと決めました。総会(6/7)の受付で納入してください。

総会に出席できない方は、会費を各地域の手配り人に預けていただくか、ご自分で支部に持って行っていただくかしてください。支部は一人一人だと、事務



作業が大変らしいので、できるだけまとめてもってきてほしいとのこと。但しご自分で持って行かれる場合は、平原さんが不在の場合もあるので、事前に連絡を取って下さい。

(支部TEL 43-2216)

会費は次の通りです。

退教協 千円、

くろつち会 千円

合計 2000円です。

(女性部は2800円です。)

お願い:共に歩む会会費納入

共に歩む会の会費を収める機会が少なく、会費徴収が滞っています。

物入りの多い時期ですが、6月7日のくろつち会総会の折に、ぜひ会費納入をお願いします。

会費 千円



ぶつくさ言う人

ごめんの抽り言 (36)

(続) マタバイのコウヤク

どうしたわけか3月中旬ごろ、急に右股関節がおかしくなって歩くたびにビビッと痛さを感じ、まともに歩けない。それでも日に数回の犬の散歩(せいぜい30~80m)は欠かすわけにいかない。股間を底おうとすると少々前屈みになるので時折背筋を伸ばすようにして歩くのだが、背筋を伸ばすと今度は股間にビビッと響き痛さが増す。それでますます背中が丸くなってくるという悪循環だ。そうでなくともかねて妻から「背中が丸くなってる」と言われている自分である。

前号1面で記事「マタバイのコウヤク外交」を書いて石破総

理を揶揄したこととの因果関係は全くないはずだが、妻お薦めの湿布を貼ることにした。正しく「股貼いの膏薬」そのものだ。サロンパスは局部の毛が剥がすときの障害になりそうだから湿布にしたのだが、みっともない姿に半日耐えた。が期待したほどの効果はなく、逆に部位がかぶれてしまい入浴の際、湯船につかるとひりひりしてきた。

4月に入り腰痛を残して改善の兆し……と思ったがまたふり返し、あちこち「老人性ガタ」が来ていることを改めて自覚した。

解剖学者の森於菟(おと)73才の時の随筆に自身を「老人」と意味づけて「自分でも自分が耄碌しかかっていることがよくわかる」と書いている。鵠外も

子息に於菟(おと)などと変わった名前をつけたもんだ。春秋時代の楚の方言で「虎」のことらしい。その森於菟が当時の自身を「人生の剥製」とか「老人」と言い切って、「耄碌」と「老人」とを同列に捉えている。

片や生物学者の池田清彦が73才時の著書で「『若くはない』と『老人』とはイコールではない」と書いていた。同じ科学者で同じ執筆年齢でありながら、見方が随分異なるが、自分としては池田清彦をとりたい。

僕自身は確かに「老人性ガタ」がきて体の方は「若くはない」が、精神の方はまだまだ老人ではない、...と思いたい。(しかし忘れっぽくなっているのは確かだ) (樋園)



野草折々-75-

飯山春男さん紹介の身近な植物シリーズ

オオタニワタリ (シダ類)

谷間の樹林内で樹幹や岩上に着生している
大型のシダ類



2022年6月 肝付町花瀬